



米倉みな子の活動レポート



学校開放日の緊急時に、すぐに使えるAEDの設置を



札幌市は、児童生徒の命を守るため、市立小中学校290校（2025年4月現在）全校にAED（自動体外式除細動器）を設置しています。

また、市民の自主的なスポーツ活動を促進し、明るく豊かな生活に寄与するためとして、学校施設開放事業を行っています。市内の小中学校278校（2025年3月現在）のうち、AEDが体育

館や体育館付近に設置されている学校は26校のみで、その他は職員室前の廊下などに設置されています。体育館で利用者が体調を崩し緊急対応が必要な場合などに備え、AEDを使用できる環境整備は急務です。

札幌市の2017年の調査では学校開放時にAEDを使用できない学校が複数あったことから再調査を求め、利用者がAEDを使用できる環境整備を急ぎ、緊急時に対応できるよう周知することを札幌市議会でも求めました。

わたしの防災は？ 備えておきたいこと・もの



▲防災士の方から、避難所の環境を居心地良くするためには、女性を含めた多様な声が必要であること、ご近所で顔見知りになることも重要な備えになるなど学習しました。米倉みな子からは、札幌市の防災備蓄品等について話し、意見交換しました。
(10月25日、篠路コミュニティセンターにて)

泊原発3号機再稼働反対！ スタンディングで抗議



▲泊原発で事故や地震などの災害が発生した場合、札幌にも放射能の被害が及ぶ可能性があります。「再稼働に反対」「知事は道民の命を守れ」など、道庁前で訴えました。
(11月28日)

街頭で活動を アピール！



▲北区内の駅前やスーパーの前などでミニ議会報告や日頃の活動をアピール。通勤、通学、お買い物途中の皆さま、ぜひお声をかけてください。
(10月4日、ラッキー篠路店前にて)

札幌市議会を傍聴しよう！

- 2026年 札幌市議会 第1回 定例会
2月12日(木)～3月26日(木)
米倉みな子の代表質問:2月20日(金)午後予定
 - 2026年 札幌市議会 第2回 定例会(5～6月予定)
 - 2026年 札幌市議会 第3回 定例会(9～10月予定)
- 問い合わせ 札幌市議会 市民ネットワーク北海道
TEL011-219-0112
※本会議はインターネット生中継されています。

●市民ネットワークは、議員を特権化せず、市民の声を直接議会に届ける「代理人」と位置づけています。市民が政治の主体として参画していく仕組みをつくろうと代理人運動を実践しています。

皆さんのご意見を
お寄せください！



みな子の ちょっとひとこと

道東の厚岸町等では、牧場の閉鎖などにより、飼い犬が野犬化しさらに増えていて深刻な問題です。

私は犬が大好きです。札幌市においても、動物福祉の充実に向け取り組んでいきます。



▲里親を待つ保護犬と。
(11月17日、釧路保健所にて)

